

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1426 2024年3月28日発行

Topiramate, Valproate, または Lamotrigine への出生前曝露後における自閉症リスク：集団ベースの コホート研究

Risk of Autism after Prenatal Topiramate, Valproate, or Lamotrigine Exposure

Sonia Hernández-Díaz (Harvard T.H. Chan School of Public Health, Boston/USA) , ほか

N. Engl. J. Med. 390 (12) 1069–1079 / (2024. 3. 21/28)

valproate について自閉症リスク上昇が認められた。

巨大軸索ニューロパチーに対する scAAV9/JeT-GAN による髄腔内遺伝子治療（発熱など）：研究者主 導型 Phase I 試験

Intrathecal Gene Therapy for Giant Axonal Neuropathy

D.X. Bharucha-Goebel (National Institutes of Health, Bethesda/USA) , ほか

N. Engl. J. Med. 390 (12) 1092–1104 / (2024. 3. 21/28)

Medicines Safety Update (2024.3.20)

Australian Government : Department of Health/Therapeutic Goods Administration (TGA)
faricimab (Vabysmo) の網膜血管炎のリスクに関する更新された警告: faricimab (Vabysmo) で治療中の患者における網膜血管炎および/または閉塞性網膜血管炎のリスクに関する豪 TGA の調査により、本リスクに関するより強力な警告が製品情報 (PI) および Consumer Medicine Information (CMI) に必要であることが判明した。Vabysmo の PI の Section 4.4 (警告と使用上の注意) および 4.8 (副作用) が、追加の安全性情報を反映するために更新された。CMI は、本変更を反映するために更新された。2023 年 12 月 19 日に TGA の Adverse Events Management System (AEMS) データベースを検索したところ、関連する有害事象報告が 3 件あったことなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館/文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)